

新発田市租税教育推進協議会長賞

税金世界

新発田市立 七葉中学校 三年 高橋 心結 さん

皆さんは税金をどう思っていますか。私は授業で教わるまで「値段が高くなる」「計算がしづらい」と悪い方向に考えていました。しかし、ある日の授業をきっかけに、税金について少し考えるようになりました。

社会科の学習で、税理士さんを招いた講習が行われ、税金の使われ方・種類・国の予算などを学びました。そこで私は、税金の使われ方について興味を持ちました。公共物の建設や修理につかわれていることは知っていましたが、教育では教科書や机、いすの購入、医療・介護では健康診断や予防接種、高齢者が安心して豊かに暮らせるための施設やサービス、身近にはごみの処理やドクターヘリ・災害の復興・除雪など多くの事に使われていると知りました。これまでの話を聞いて私はある二つの事に疑問を持ちました。

一つ目の疑問は、各家庭の税金量についてです。多くの方は、買い物の時少し多く払うものだけを税金とされていると思います。ですが、私達が住んでいる家や車、外食といった面にも税金はかかっています。戸建て住宅に住んでいる人は、1年で平均10～12万円分譲マンションに住んでいる人は、1年で平均8～10万円くらい払っています。このことから、各家庭の税金量は税金の種類の数や給料などで異なるということが分かります。

二つめの疑問は、病気などで仕事が出せない人、仕事をやめてしまった人、老人の人などはどうやって税金を納めるのかです。仕事をしている人は、給料で納めることができます。お金をもらうことができない人は借金なのではないかと思う人もいます。しかし、納める税金の量は異なるという点から種類や量が変わり、さらに国から一部の税金を免除してもらえらるという事もあります。なので、心配しなくても大丈夫だということが分かります。

私はこの授業をきっかけに、税金についての疑問が生まれ、調べるようになりました。私達が暮らしているこの世界は税金でまわっています。いつも人々がお米を食べたり、学校に通えることが税金のおかげであり、そのお金のために働く大人のおかげだと、調べて感じる事ができました。税金についてまだまだ疑問は沢山あります。ですが、この税金は人々が暮らしやすく、住みやすい世界にするために大切なことだと分かりました。私はこの授業をいかし、今の自分に何ができるのかを考え、将来しっかりと税金を納め、一人でも多くの方が、笑っていられる世界をつかっていきたいと思います。皆さんも、税金について調べ、今より住みやすい世界作りの手助けをしませんか。